



荒尾市立 Ariake Medical Center
有明医療センター



2023年10月より、『荒尾市民病院』改め『荒尾市立有明医療センター』として開院しました。歯科口腔外科が新設され、口腔がんの治療が可能になり、がん治療中の周術期口腔機能管理等をより積極的に対応していく事ができるようになりました。一般病棟は全室個室となっています。

緩和ケアチームの紹介

緩和ケアチームとは、医師、看護師、薬剤師、ソーシャルワーカー、栄養士、理学療法士など多職種で構成された医療チームです。患者さんご家族のQOL向上への支援を、専門的知識や技術を持つ多職種チームが担当医や病棟スタッフと連携して行っています。

当院では、1995年にターミナル委員会として発足し、2002年より緩和ケアチームとして活動を開始しました。

〈メンバー〉

緩和ケア医（外科医） 外科医師 放射線治療科医師 産婦人科医師

緩和ケア認定看護師 緩和薬物療法認定薬剤師

精神保健福祉士・社会福祉士（がん専門相談員）

看護師（各部署リンクナース）

リハビリテーションセラピスト（理学療法士・作業療法士）

放射線技師 管理栄養士



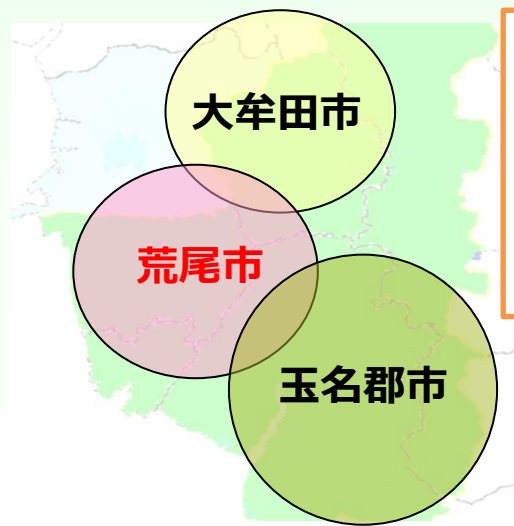
有明地域の緩和医療充実を目指して・・・

今後ますます増えていくがん患者さんが安心して療養生活を送ることができるよう、当院では**有明緩和ケアネットワーク**を整備し活動しています。

本ネットワークは、がんをはじめその他の治療困難な疾患における緩和ケアに関する知識・技術向上を図り、有明地域の医療・福祉・介護の関係者の緩和ケアの質的向上を目指して活動しています。

荒尾市、玉名郡市、大牟田市の医療機関や福祉事業所のスタッフで構成される世話人会で話し合いを行い、事例検討会や特別講演会の企画等の活動を行っています。また、**地域の医療機関や福祉事業所の情報をまとめた冊子**を作成し、発刊しています。

在宅での緩和ケアについてまとめた冊子です



ネットワーク参加施設

127施設参加（2023年度調査）

医療機関：78

訪問看護：29

居宅介護：20

